



学校だより

11月

のびていこう「わかる つながる 高め合う」はやぶちっ子

10月を振り返って

副校長 井桁 寛

天候に恵まれた10月21日に、第46回はやぶちっ子運動会を開催しました。

今年は、コロナ制限のない運動会となりました。私にとっては、本校で初めての運動会でした。学校旗、スポーツ旗の入場があり、子どもたちの意欲を高めている感じがしました。



演技では、時には可愛らしく、時にはきびきびと、時には力強く、学年の成長段階に合わせて取り組んでいました。徒競走、応援合戦もありましたが、何よりも子どもたちの応援の声が出ていて本当に運動会を楽しんでいる様子が伝わりました。運動会の本番、練習のどちらも、目の前のことに集中して一生懸命取り組んでいる姿は、とても好感がもてました。

運動会の開催にあたりまして、PTA役員・各委員会の方々やおやじ会の皆様には、受付、見回り、片付け等、様々なお手伝いをしていただきました。ありがとうございました。

後期の始業式後、見守り隊の方を紹介させていただきました。4名の方に来ていただいて、普段の子どもの様子や気を付けてほしい点について話をさせていただきました。



運動会には見守り隊の方々にも来ていただいたのですが、「子ども達から名前を憶えてもらって声をかけてもらう機会が増えた。」と話していらっしゃいました。また、昔、高吉橋ができる前は、中里橋付近は今より10倍位車の通行量があり、さらに児童数も多かったため子どもを止めて車を通す、車を止めて子どもを横断させることにとても苦労されたことなども話されていました。

「地域の方に守られているんだな。」とつくづく実感しました。今後も様々なところで保護者、PTA、地域の方にお世話になると思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

Well-being (ウェル ビーイング)

夏休みに音楽室の防音工事を行い、出入口を二重扉、厚い扉に交換しました。以前は、音楽の授業があると、4階の教室に音が聞こえていましたが、防音工事後は全く聞こえなくなりました。4階の教室は、いつでも集中して学習できる環境になりました。

